

41 農業用水の類型化と評価

福島県農業試験場農芸化学部・平成12年度農業試験場試験成績概要

- 1 部門名 農業環境－農業環境－環境汚染 分類コード 11－01－36626365
- 2 担当者 半澤勝拓・尾形 正
- 3 要 旨

1996年から2000年に調査した福島県内136カ所の農業用水の水質をクラスター分析により3群に類型化し、水質と土地利用の関係および水質汚濁の評価法を検討した。

(1) pH、EC(電気伝導度)、DO(溶存酸素)、SS(懸濁物質)、COD(化学的酸素要求量)、T-N(全窒素)、T-P(全リン酸)の項目を使用して水質を類型化した。

(2) A群は、全項目とも水質基準を満たしている用水群であり、取水河川上流に水田が少なく、山林面積が多い地域に分布する。

(3) B群は、T-N以外の項目は水質基準を満たしている用水群であり、周辺に水田が多くみられる地域に分布する。

(4) C群は、T-N、T-Pが水質基準を越え、CODが基準値前後である用水群であり、集落排水施設の整備などの水質保全対策が遅れている農村部や市街化区域周辺に分布する。

(5) 3群間の差が顕著な項目はT-NとT-Pであり、T-NとT-P濃度によって汚濁程度が判別可能である。

4 主な参考文献・資料

- (1)平成8～11年度春夏作試験成績概要(土壌肥料)